

Rotary International District 2800

# 山形西ロータリークラブ会報

会長：遠藤 靖彦 幹事：武田 良和

地区目標

ロータリーにもっと誇りを  
そして学び DEIの心を持って行動実践しよう

クラブテーマ

ロータリーを楽しみ、仲間と絆を！

◆点鐘：遠藤 靖彦 会長

◆ロータリーソング：

◆司会：武田 博文 S.A.A.

◆会場：パレスグランデール



第3036回例会

令和6年12月16日(月)

## 会長あいさつ

遠藤 靖彦 会長



本日は西ロータリーのクリスマス家族会のほうに本当に多くの皆さんにご参加いただきまして、ありがとうございます。

クリスマス、キリストの誕生日を祝う日ということで理解をしている方もいらっしゃると思います。いろいろ調べてみると、実はキリスト教が布教する前からそのようなお祭りというのがずっと開催されていたということがありそうです。木に飾りをつけ、お祝いをするという習わしがあったと。キリスト教の布教とともにそれがキリスト教のクリスマスの流れだと書いてある文献がありました。今では当たり前前にキリストの生誕祭、そしてその意味というのがクリスマスの考え方になっていますが、そんな豆知識があったということをお伝えをしたいと思います。

各地でクリスマス当日の考え方、祝い方というのはだいぶ違うようであります。ヨーロッパについてはクリスマスの当日はほとんどのお店が休みになっている。そして静かな町の中でクリスマスを祝うというのがヨーロッパ各地の大体の状況のようであります。イギリスではクリスマスにプリンみたいなケーキで、この中にコインと指輪と指抜きを入れて焼くんだそうあります。そして切ってみなに提供した時にコインが当たった人はその年いいことがあると。指輪が当たった人は結婚できる。指抜きが当たった人は、その年は結婚できないので縫い物は自分でしなさいという意味で、そういう当たりはずれで1年の占いをするような習わしがあるということでありました。あと、ドイツには赤いサンタと黒いサンタがいるそうあります。きちんとしていた子どもには赤いサンタさんがプレゼントを持ってきてくれる。ところが行いが悪い子どもさんには黒いサンタさんが来て、これは本当かわからないですが、袋叩きにすると。そしてプレゼントは石炭になるという言い伝えがあるそうなのであります。お子さんの皆さん、きちんと日頃の行いを良くしてクリスマスを迎えていただきたいと思ひます。以上、ちょっとクリスマスに関わる豆知識でありました。

以上、会長挨拶とさせていただきます。本日のクリスマス会、楽しんでください。よろしくお願ひいたします。

## 副会長よりお知らせ



私と佐藤啓さんと2人でエグゼクティブ経済セミナーを開いておりまして、参加頂ければと思ひお話をさせていただいております。今回は中島さんという方をお呼びしました。

中島さんはグローバルモビリティサービス (Global Mobility Service株式会社) という会社をしておりまして、今スタートアップで約20億円の資金を集めて、上場会社約10社が出資した会社を上場しようとしてがんばっている彼です。

連絡は私か佐藤さんにしていただければと思ひますので、1月の初め、ないしは10日くらいまでにご連絡いただければと思ひますのでよろしくお願ひします。

## ゲスト挨拶



長橋 正人 さん

《国際ロータリー第2800地区第5グループガバナー補佐》

本日は山形西ロータリークラブさんの家族例会、こうした賑やかな素晴らしい席にお招きいただきましたことを、心より感謝申し上げます。

今日ご参会の山形西ロータリークラブのメンバーの皆さん、そしてご家族の皆さん、来年も素晴らしい年になりますことを心からご祈念申し上げます。簡単でございますが私のご挨拶とさせていただきます。



岡崎 彌門 さん

《公益社団法人山形青年会議所2025年度第70代理事長予定者》

このような素敵なクリスマス家族例会に参加させていただき、誠にありがとうございます。

山形西ロータリークラブの皆さまのご発展と本日参加される皆さまのご健勝をご祈念申し上げ、私からのご挨拶とさせていただきます。本日はおめでとうござひます。

# クリスマス家族会



本日出席 (12 / 16)

会員総数

108名

出席会員数

67名 (+ご家族他 41名)